

ソウハツする遊び場としての VIRTUAL SHIZUOKA

静岡県 交通基盤部 建設技術企画課 杉本直也

キーワード

3次元点群データ、GIS、自動運転



< VIRTUAL SHIZUOKA による3つのソウハツ効果 >

- 早 発： 現実空間を点群データで取得し、災害に備えて仮想空間にアーカイブする
- 双 発： オープンデータ化した点群データを、仮想空間の遊び場としてみんなで使う
- 創 発： オープンデータ化により新たな価値を創造する

3次元点群データは深刻化する社会課題への対応として、建設現場の生産性向上や地域公共交通の発展をはじめ、他分野での活用が期待されます。本県では積極的にデータを取得するとともにオープンデータ化を進め、産学官連携による自動運転の実証実験や、観光型 MaaS との連携など、様々な分野へのデータ活用にチャレンジしています。

本県が取得した3次元点群データは「Shizuoka Point Cloud DB」で公開しており誰でも二次利用可能です。また、静岡県 GIS^{*}にてブラウザ上で閲覧可能です。

^{*}右記 QR コードからアクセスできます。

